



みんながひとつに集って「大学」

キリスト教センター長 ミカエル 藤倉 哲哉

みなさんは“University”が大学だと知っていますが、その語源はどこにあるのでしょうか。“College”は単科大学・短期大学で“University”は総合大学と説明されることもあります。学校の組織や規模による分類など諸説あるようです。ラテン語の“uni”は「ひとつの」「単一の」、 “versus”は「向きを変える」で、教師・教授と学生が研究目的で集う(向い合う)場である中世ヨーロッパの学術のギルド・共同体が起源とされています。

“College”も同じくギルド・会社・大学などを意味する“Collegium”が語源で、音楽で使われる「コレギウム」も同好家の集まりを指します。つまり「大学は同じ学究の目的をもつ者が集るところ」ということで、将来の進路はそれぞれ異なっても、みんな勉強するために大学にやってきます。

みなさんも高等学校に入学したときには友達が増えて世界が広がったように感じたでしょうが、大学にはそれ以上に広く全国から、いえいえ、海外からも学生が集ります。「知らん人が多いと気まずいなあ…」と思う人があるかも知れませんが、勉強という同じ目的で大学に集った仲間、同じ目的で集ったクラブの仲間なので心配はありません。

「ひとつの」「統一した」というイメージは美しく映ります。同じデザインの衞並み、行進やマスメージンなどを思い浮かべればわかりますが、規模が大きいほど壮観で、ときに感動を覚えることさえあります。もちろん建物やパフォーマンスに限らず、人が集った組織や集団も構成員がひとつになって仕事や活動をしているとか、誰もが同じ対応や行動をとっているのを見ると、周囲の人びとの安心や信頼にも繋がります。「あそこの従業員はみな同じようにきちんと対応してくれる」、「ここの大学の学生はみな明るくて活発だね」という評判がそれです。

ところが、統一に重きをおく、目的の達成を至上のものとする、残念ながらこれに同調しない考えを排除し、協力しない者を攻撃することもしばしば見られます。「ひとつになる」とか「まとまる」というのは、「みんなの気持ちを理解する」とか「お互いを尊重する」ということでもあるはず。クラブでも、ゼミナールでも、また会社でも「みんなで勝ち抜く」「みんなで手に入れる」という結果も大切ですが、それぞれの考えを分かち合う、経験を共有するなどプロセス・過程を大切にすることも忘れてはなりません。

ひとくちメモ 「キリスト教学校」

日本ではキリスト教は少数派ですが、学校についてみるとそうでもないかも…。日本聖公会を礎とする本学が所属するキリスト教学校教育同盟の加盟校は全国100を超える法人に小中高大の学校があり、日本カトリック学校連合会は200近い学校を擁しています。

地域の幼稚園や保育園にはキリスト教会の設置によるものも数多く、「そういえば幼稚園には十字架やマリア像があった」という人がいるのではないのでしょうか。



ウクライナのための祈り

正義と平和の神よ、
わたしたちは今日、ウクライナの人々のために祈ります。
またわたしたちは平和のために、そして武器が置かれますよう祈ります。
明日を恐れるすべての人々に、
あなたの慰めの霊が寄り添ってくださいますように。
平和や戦争を支配する力を持つ人々が、知恵と見識と思いやりによって、
み旨に適う決断へと導かれますように。
そして何よりも、危険にさらされ、恐怖の中にいるあなたの大切な
子どもたちを、あなたが抱き守ってくださいますように。
平和の君、主イエス・キリストによってお願いいたします。
アーメン。

ジャスティン・ウェルビー大主教
スティーブン・コットレル大主教



A Prayer for Ukraine

God of peace and justice,
we pray for the people of Ukraine today.
We pray for peace and the laying down of weapons.
We pray for all those who fear for tomorrow,
that your Spirit of comfort would draw near to them.
We pray for those with power over war or peace,
for wisdom, discernment and compassion to guide their decisions.
Above all, we pray for all your precious children, at risk and in fear,
that you would hold and protect them.
We pray in the name of Jesus, the Prince of Peace.
Amen.

Archbishop Justin Welby
Archbishop Stephen Cottrell



ウクライナのための祈り (カード) 日本聖公会東京教区のページへ

禁複製転載 (C) St.Michael's KIU_MTF
神戸国際大学キリスト教センター

